

木村新市長 初登庁



4月2日に行われた坂東市長選挙で初当選した木村敏文新市長が4月17日、多くの市民のみなさんや市職員らが出迎えるなか初登庁、庁舎玄関先で女性職員から笑顔で花束を受け取りました。

みんなでつくろう新しい坂東市

このたび、多くの市民のみなさまからのご支援を賜り、坂東市長として市政運営を担当させていただくこととなりました。みなさまの思いに寄り添う市政の実現に向け全力で取り組んでまいります。

まず、地方行政の役割を考えると、税金をいかに有効活用できるかが本質であろうと考えます。それには、より多くの声を市政に取り入れていくことが私どもの責務であり、少子高齢化社会を迎えた現在、小さな声、声なき声を少しでも多く市政に取り入れられるよう各界、各層との意見交換の場づくりを進めてまいります。

次に、未来に負担を先送りしない行財政改革の推進に向け、施策の展開に際しては常に見直すべき点がないかを検証し、併せて行政のスリム化と組織構造の見直しに取り組みながら坂東市の未来ビジョンを推進してまいります。

第1「教育予算の拡充」。子どもたちは地域の宝であり財産です。立ち遅れが目立つ学校施設整備の充実に取り組むとともに学校給食の段階的無償化について検討します。

第2「人を育て地域を育てる」。市民が主役の市政実現のため、ハコモノよりも市民要望を中心とした財政投資を図ります。その1つとして、地籍調査の早期完了と生活関連道路の改良、営農支援を積極的に実施します。

第3「安全安心の確立」。災害情報の発信強化と官民による防災協定の締結を促進します。加えてさしま窓口センター機能の充実、デマンドタクシーの利用促進と広域化、水道事業の経営計画策定とともに格差是正に取り組めます。

第4「活力を創造する」。圏央道IC効果を活かした事業の推進や工業団地への早期企業誘致、地元野菜のトップセールスなど活力あるまちづくりに取り組めます。

「みんなでつくろう新しい坂東市」の考え方のもと、新たな意識と勇気をもって歩んでまいりますので、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

坂東市長 木村 敏文